

平成30年 7月5日

社会福祉施設長 様

社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会
大阪福祉人材支援センター
所長 真田 政稔
< 公 印 略 >

保健師・看護師研修会のご案内

本センターの運営につきましては、常日頃格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、下記要項のとおり研修会を開催させていただくことになりました。
今後の施設運営において役立つ研修となることと存じますので、ぜひ該当者の参加につき、ご配慮いただきますようご案内申し上げます。

- 目的** 幼児期の子どもには性教育はまだ早すぎると思われたり、性についての話題はタブーといった風潮もありますが、幼児期の性教育の最大のメリットは、「体ってすごい」と素直に受け入れられることです。いやらしいとしてではなく、素直な気持ちで体のことを理解することは、自分の体に対する価値観・自尊感情に大きく関わります。
また、自分の体についての正しい知識があれば、何かあったとき自分の体への危険を認識し、おとなに相談できるようになり、子どもたちの性被害を防ぐことにもつながります。
今回の研修では、福祉施設で働く専門職として、子どもの性に対する現状を知り、子どもの体や性について科学的に正しく伝える具体的な方法を学び、小さなうちからはじめる性教育の重要性を考える機会を目的とします。

主催 社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター 研修グループ

開催日時 平成30年 **7月25日(水)** 14:00~17:00
(受付: 13:30~)

テーマ・講師 **子どもに伝える性のはなし**
～心と体を大切にしよう～

講師 徳永 桂子 氏

性教育ファシリテーター・思春期保健相談士 2女2男の

母。

保育所・幼稚園・小中学校・高校・各地の男女協同参画センターなどで、数多くのワークショップを開催。障がいのある子どもやおとな、児童養護施設の子どもの職員への性教育や境界線(人間関係の心地よい距離感)研修にも取り組む。著書:「家族で語る性教育—私達の出前出張」「からだノート~中学生の相談箱」「LGBTなんでも聞いてみよう~中高生が知りたいほんとのところ~」等

★子どもたちへのお話しの実演もありますので、伝え方を具体的に学ぶことができます。

対象者 保育所、児童福祉施設等の保健師ならびに看護師

定員 130名(定数になり次第、募集を締め切らせていただきます。)
※受講決定通知の送付は致しませんのでご了承ください。定員を超えた場合のみ、ご連絡させていただきます。



7. 会 場 **大阪社会福祉指導センター
5階ホール**

〒542-0065
大阪市中央区中寺 1-1-54

地下鉄谷町線「谷町六丁目」
③番出口南へ徒歩7分
(谷町七丁目交差点より右折50m)



8. 参加費 3,000円 (当日、受付で徴収させていただきます。おつりのないようご準備おねがいいたします。)

9. 申し込み手続き 別紙「参加申込書」に必要事項を記入の上、**7/20(金)**までにFAXにてお申し込み下さい。

10. 問い合わせ先 社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター
研修グループ【担当：井藤・金】
FAX：06-6764-5149 電話：06-6762-9035

FAX 06-6764-5149

**平成30年度 保健師・看護師研修会参加申込書
(保育所・児童福祉施設等)**

大阪福祉人材支援センター所長 宛

平成30年 月 日

ふりがな		ふりがな	
法人名		施設名	
TEL		FAX	
住 所	〒	ふりがな	
		申 込 担 当 者	
ふりがな	役職名	ふりがな	役職名
参加者氏名		参加者氏名	
	保健師 看護師 その他 ()		保健師 看護師 その他 ()

※本研修の受講にあたり、展示資料や手話通訳等の配慮が必要な方はお申し出ください。

(必要な配慮：)

※本申込書に記載された事項につきましては、個人情報保護等の規定に則し適正な管理を行い、本研修実施に関する業務以外に使用することはいたしません。